

重点施設の取組方針案（サービスコーナー・明石駅前立体駐車場）

第3回検討会（9/14開催）において、重点5施設（サービスコーナー、市民会館、勤労福祉会館、あかし斎場旅立ちの丘、明石駅前立体駐車場）の第2期方針について議論を行い、検討会として方向性をとりまとめいただきました。

そのうち、サービスコーナーと明石駅前立体駐車場について、地域の意見や9月議会の委員会報告等を踏まえ、一部内容を修正しましたのでご確認ください。

1. サービスコーナー

(1) 検討会での方向性

明舞、江井島、高丘の3サービスコーナーは、利用状況が少ないと、施設が老朽化しており今後維持管理にさらなる費用が見込まれることを踏まえ、2029年度を目途に施設の廃止に向けて検討する。

ただし、以下の事項に留意すること。

- ・ マイナンバーカードを用いたコンビニ交付や証明書お届けサービスについて、市民に対する広報を徹底すること。
- ・ 地域の困りごとを抱えている高齢者に対しては、既存の福祉サービスを活用しつつ、産官学連携も活用しながら高齢者を支える地域づくりを行政が主体となって進めること。
- ・ ソーシャルメディアや生成AI等の技術を活用し、業務のDX化を推進すること。



(2) 取組の方向性の修正案

明舞、江井島、高丘の3サービスコーナーは、利用状況が少ないと、施設が老朽化しており今後維持管理にさらなる費用が見込まれることを踏まえ、開所日数の縮減又は廃止を検討する。

以下修正なし。

<修正理由>

検討会における議論内容を踏まえ、8月後半から9月前半にかけて、3サービスコーナーのある地域の校区まちづくり組織（松が丘、江井島、高丘、高丘西）の会長等に報告を行いました。各校区とも証明書発行等の取扱件数の減少についての共通認識は図れたものの、サービスコーナーの開所日数の縮減はともかく、廃止ありきでの検討は地域への影響が大きいなどの意見がありました。

また、9月議会において一部の議員から「サービスコーナーの廃止に対して慎重に検討すべきである」といった意見があったことを踏まえ、取組の方向性を修正します。

2. 明石駅前立体駐車場

(1) 検討会での方向性

利用料収入の状況や明石駅周辺の駐車場需要等を踏まえながら、民営化又は事業の廃止等を検討する。



(2) 取組の方向性の修正案

利用料収入の状況や明石駅周辺の駐車場需要等を踏まえながら、民営化を検討する。

<修正理由>

9月議会において一部の議員から「明石駅前立体駐車場は、収益性の面や明石駅前の民間の駐車料金の基本となる施設であり公が持つておくことも一つの手段である」との意見が出ており、この10年間は、明石駅周辺全体の駐車場需要を満たす必要があり、事業の廃止の検討は難しいと考え、取組の方向性を修正します。